

講演大会 発表原稿執筆要項（講演セッション／ポスタセッション用）

英文タイトル

回路太郎[†] 実装三郎^{††}

[†]実装回路工業(株)技術開発本部

^{††}電子産業(株)実装研究所第2研究室

1. はじめに

講演論文集は、著者の原稿をそのままA4判イメージの電子データ(PDF)とします。この執筆要項をよくお読みの上、原稿を作成してください。この要項自体が原稿の体裁サンプルとなっています。

2. 原稿

原稿はA4判を用いてWORD等で作成して、PDFファイルにて提出してください。原稿は、図面や写真を含めて1件＝1～4頁です。予稿は電子データ(CDまたはUSB)のみの発行で、印刷冊子とはしません。写真を含めてカラーのまま電子データとします。

2.1 スタイル

ページのスタイルは、左右の空き各20mm、上部空き20mm、下部の空き25mmと設定し、内部領域に原稿が収まるようにしてください。

第1頁は表題、著者名、所属等を記述する額表部分と本文から成り、本文は第2頁へと続きます。最終頁に論文内容に関する連絡先を記入してください。第1頁の額表領域には高さ45mmの部分を確保してください。この下から本文領域です。本文は左右2段組とし、段間は8mm程度にしてください。第1頁目の本文領域は高さ約205mm、第2頁以降は高さ約250mmが本文領域(連絡先を含む)となります。

2.2 額表

第1頁目の額表欄には、表題、著者名および所属を書いてください。表題は大きめの文字を使ってください。太字のフォント使用をお勧めします。このサンプルは14ポイントです。著者名等は10ポイントです。

2.3 本文

額表欄の下からが本文領域です。このサンプルの文字の大きさは9ポイントで、1段1行に27文字書いています。行間を2mmにとると第1頁は42行、第2頁は52行となり、約5000字余の分量となります。

2.4 図および表

原稿の該当箇所に挿入して作成してください。別に作成したものを利用する場合は、図や表を貼り込んだ原稿をPDF化して提出してください。

2.5 写真

写真も図表類と同様に処理してください。

2.6. 論文に関する連絡先

講演大会後に、論文内容に関する問い合わせが容易にできるように、最終頁に連絡先として講演者名、所属先、住所、電話およびFAX番号、電子メールアドレス等を記入してください。

3. 使用言語

原稿は原則として日本語を使用してください(英語も可)。講演発表は、原則として日本語ですが、英語で発表することもできます。

4. 原稿提出締切

原稿の受付期間は下記の通りです。受付期間が過ぎますと、アクセス先のデータベースが閉じられてアクセスできなくなりますので、期間を厳守してください。

原稿の提出は、学会webの発表申込みサイトから、指示に従って原稿ファイルをアップロードしてください。その際、発表申込時のweb登録番号とパスワードが必要になりますので、発表申込み受け確認メールでご確認願います。

・ホームページの日程を参照してください。

5. 著作権

提出する予稿の著作権は、すべて、エレクトロニクス実装学会に移譲していただきます。

連絡先：

〒167-0042

東京都杉並区西荻北3-12-2

実装回路工業(株) 技術開発本部

回路太郎

TEL:03-5310-2010 Fax:03-5310-2011

ホームページ：<http://jep.or.jp/>

